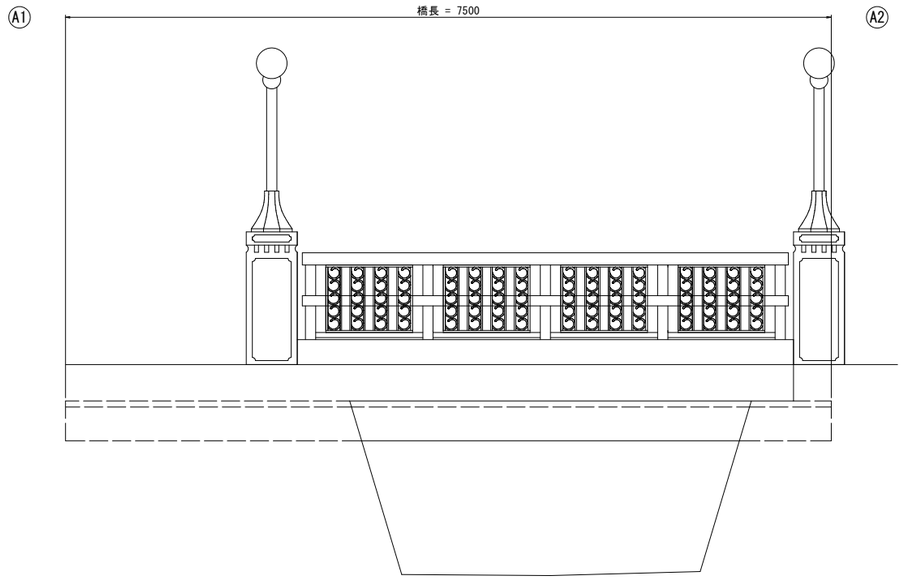
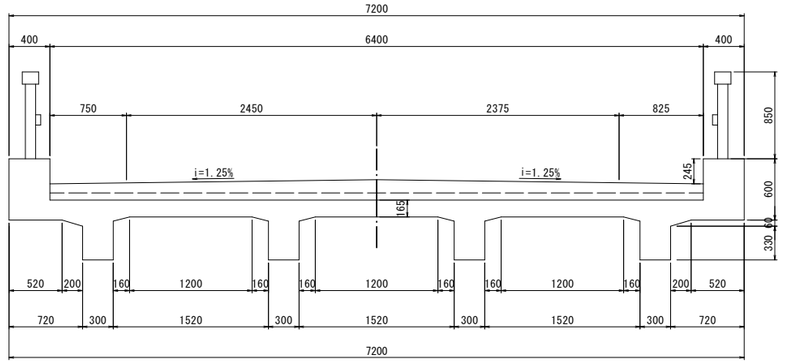
30438橋　橋梁一般図

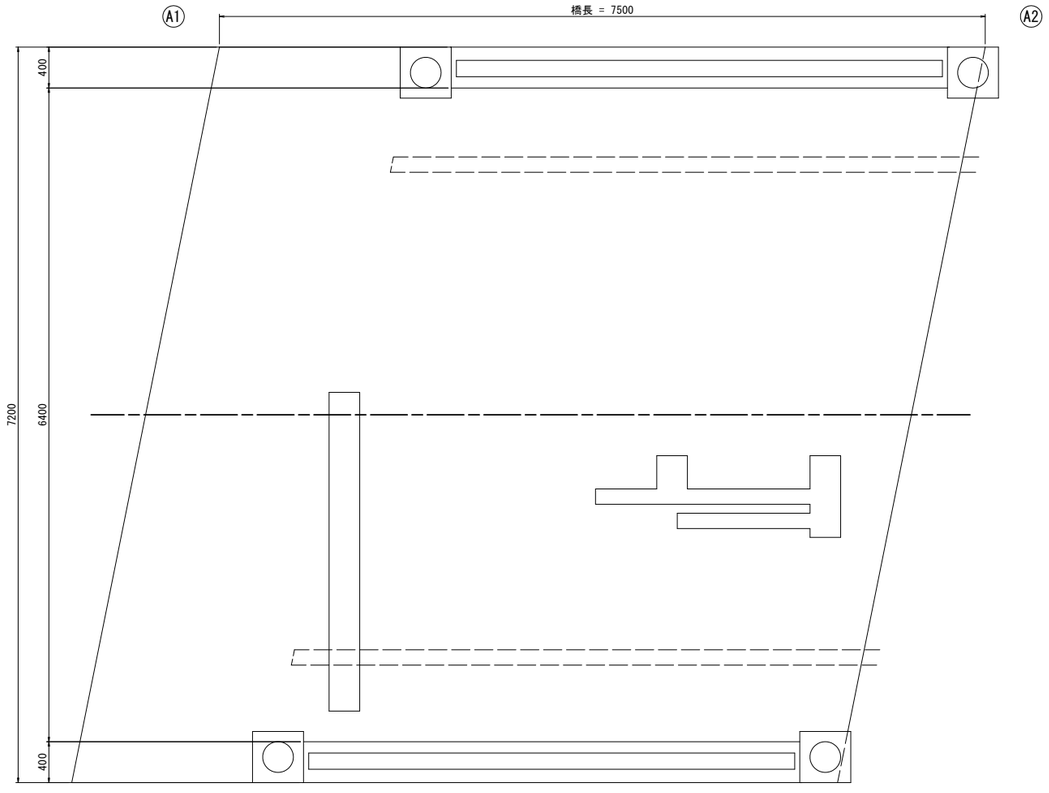
側 面 図 S=1:30
（下流側）



断 面 図 S=1:30



平 面 図 S=1:30



橋梁諸元

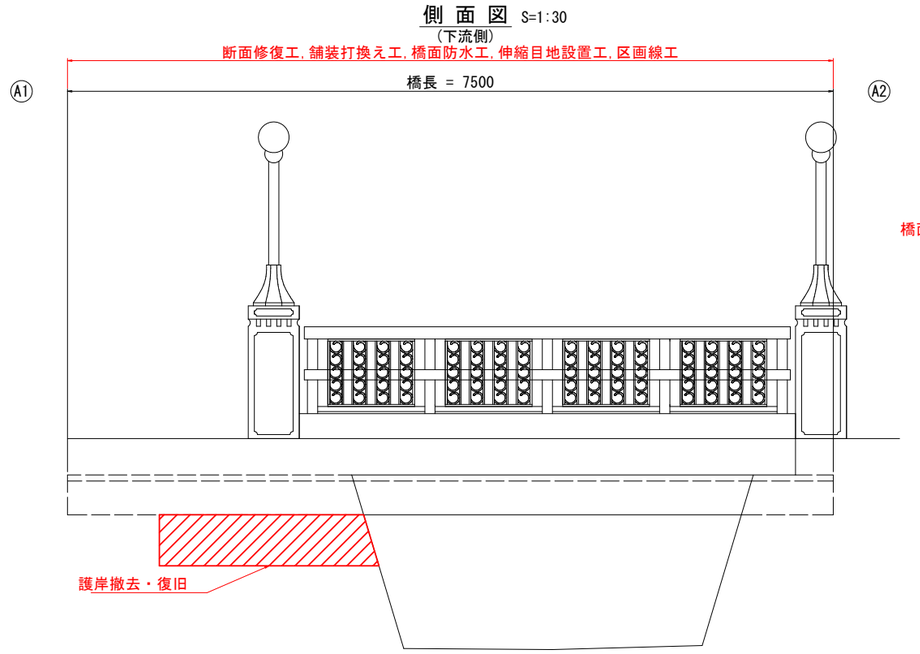
項　目	橋梁諸元
橋梁名	30438橋（新堀橋）
路線名	市道　西大寺中64号線
河川名	鴨越用水
橋　長	7.50m(推定)
桁　長	7.50m(推定)
全幅員	7.20m
有効幅員	6.40m
上部工形式	RCT桁
下部工形式	重力式橋台(推定)
竣工年度	不明
基礎形式	直接基礎(推定)
適用基準	不明

【注記】
・本図は現地計測結果を基に復元した。

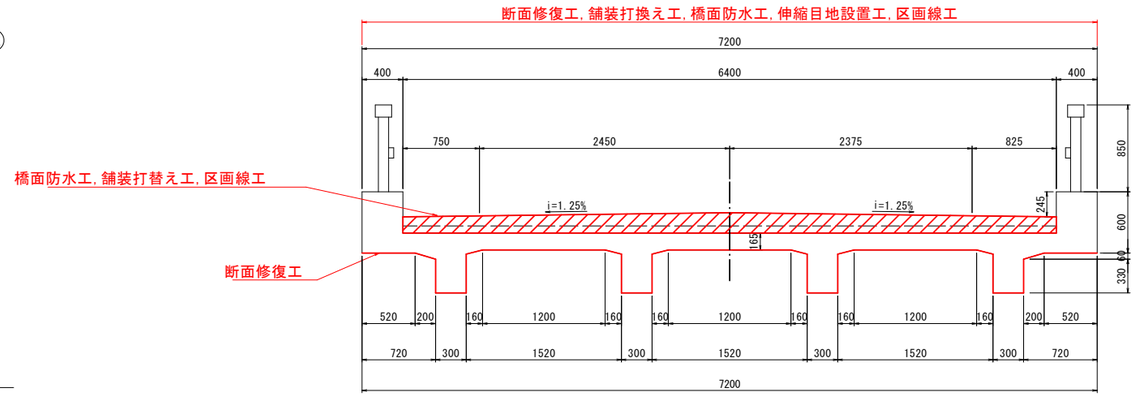
工　事　名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図　面　名	30438橋　橋梁一般図		
縮　　尺	S=1:30	図面番号	1 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	東区役所地域整備課		

30438橋　橋梁補修一般図

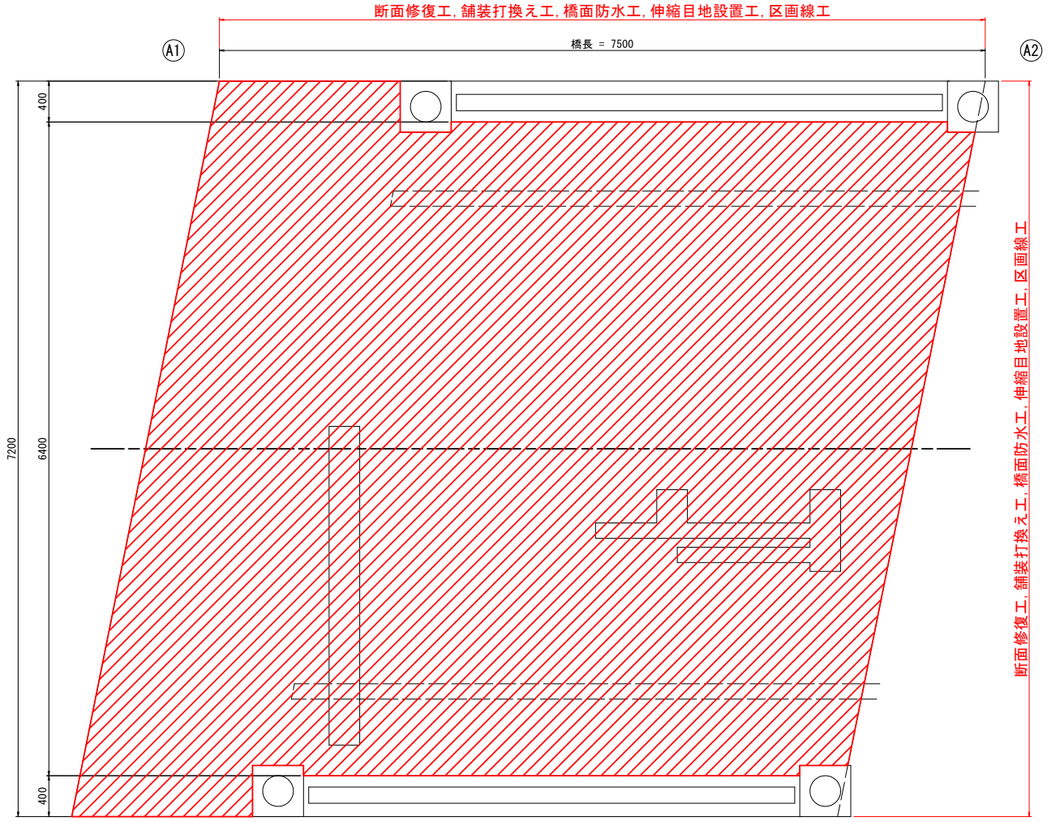
側 面 図 S=1:30



断 面 図 S=1:30



平 面 図 S=1:30



橋梁諸元

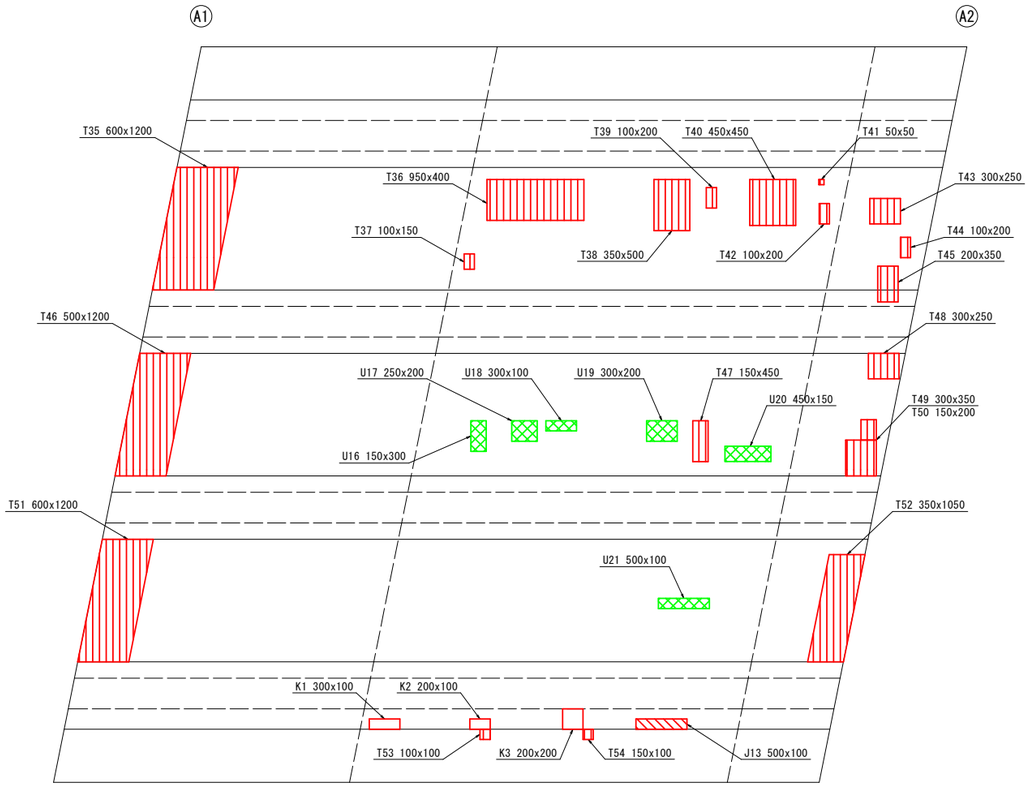
項　目	橋梁諸元
橋梁名	30438橋（新堀橋）
路線名	市道　西大寺中64号線
河川名	鴨川用水
橋　長	7.50m(推定)
桁　長	7.50m(推定)
全幅員	7.20m
有効幅員	6.40m
上部工形式	RCT桁
下部工形式	重力式橋台(推定)
竣工年度	不明
基礎形式	直接基礎(推定)
適用基準	不明

【注記】
- 本図は現地計測結果を基に復元した。
- 諸数値は全て現地再測・調査の後、決定すること。
- 施工前に必ず補修設計成果(施工計画)を確認すること。

工　事　名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図　面　名	30438橋　橋梁補修一般図		
縮　　尺	S=1:30	図面番号	2 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	東区役所地域整備課		

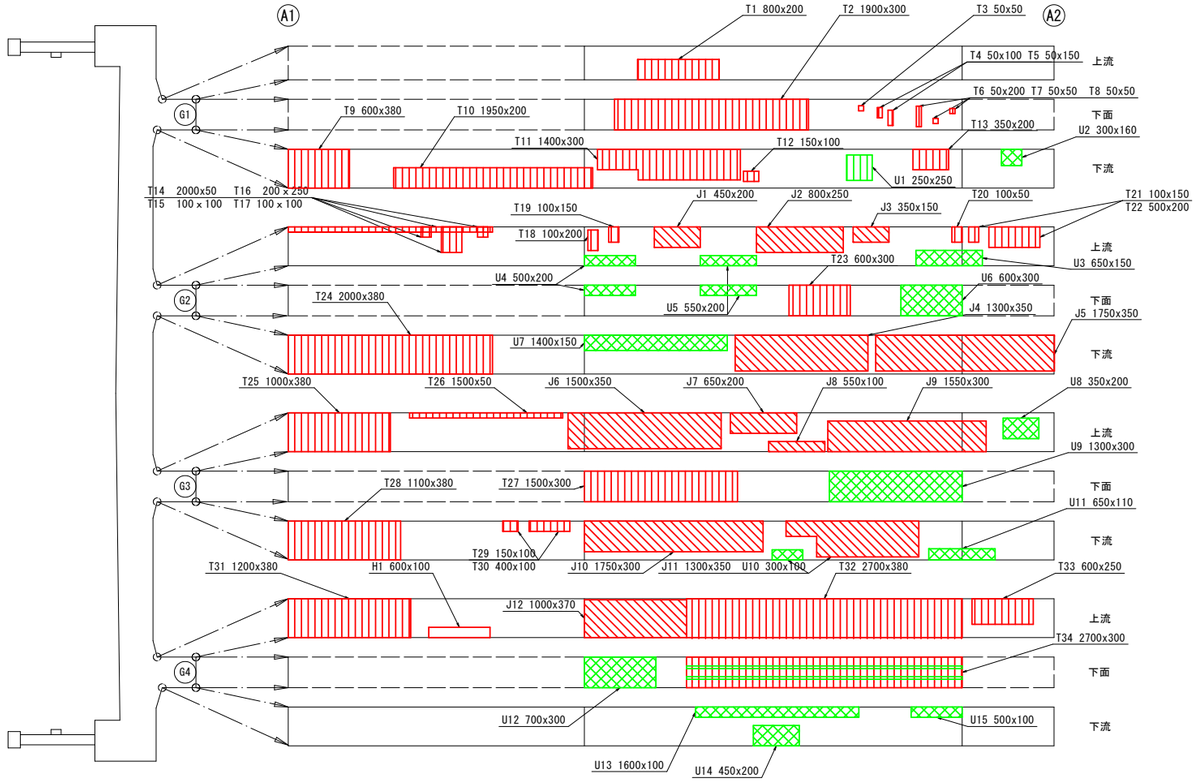
30438橋　補修図(その1)
（断面修復工）

桁 下 図 S=1:30



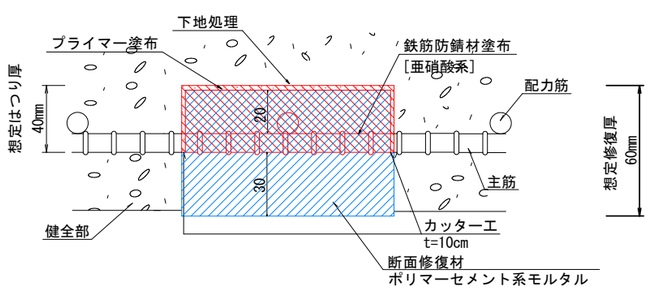
凡例	種別
	断面修復工(鉄筋露出)
	断面修復工(うき)
	断面修復工(豆板)
	断面修復工(剥離・欠損)
	鉄筋工

主桁展開図 S=1:30



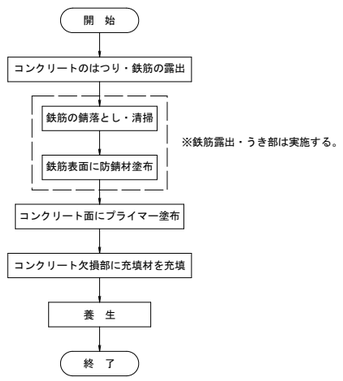
断面修復工詳細図 nonScale

鉄筋露出・うき部



※断面修復材の品質は、強度・材質が既設コンクリートと同等の材料とする。
※劣化位置の外周にコンクリートカッターで切れ目を入れ、断面修復時にフェザーエッジにならないよう端部形成を行うこと。
※鉄筋に錆が認められた場合は、鋼材背面まで露出させ完全に錆を落とした上で防錆処理を行うこと。また、鉄筋腐食が著しく進行している場合は発注者と協議の上、施工を実施すること。
※修復厚を明記しているが修復材は確実に損傷最深部まで充填すること。
※下地処理を確実に行い、補修材料との接着に留意すること。
※純かぶりが極端に薄い箇所に於いては、修復時に鉄筋かぶりを1・D(D=鉄筋径)以上確保するように修復すること。
※鉄筋の断面減少または破断が確認された場合は、主桁の配力筋はD10、主鉄筋はD25にて添え筋を設置すること。床版は既設鉄筋径を確認し、添え筋を設置すること。定着長が確保できないため、鉄筋露出部の範囲に鉄筋を添えることとする。

断面修復工法のフローチャート



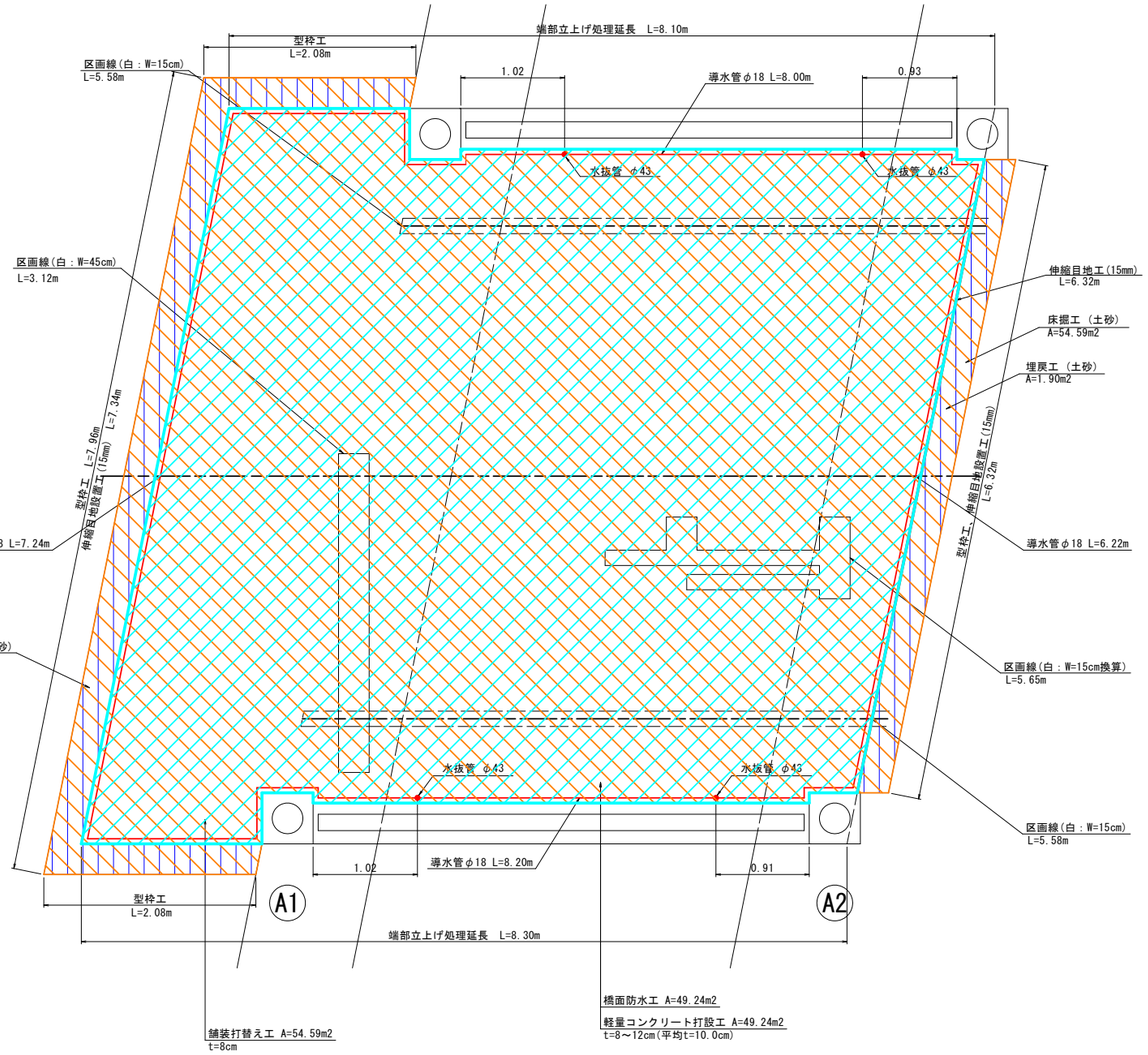
【注記】
・本図は現地計測結果を基に復元した。
・諸数値は全て現地再測・調査の後、決定すること。
・施工前に必ず補修設計成果(施工計画)を確認すること。

工　事　名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図　面　名	30438橋　補修図(その1)		
縮　　尺	S=1:30	図面番号	3 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	東区役所地域整備課		

30438橋　補修図(その2)

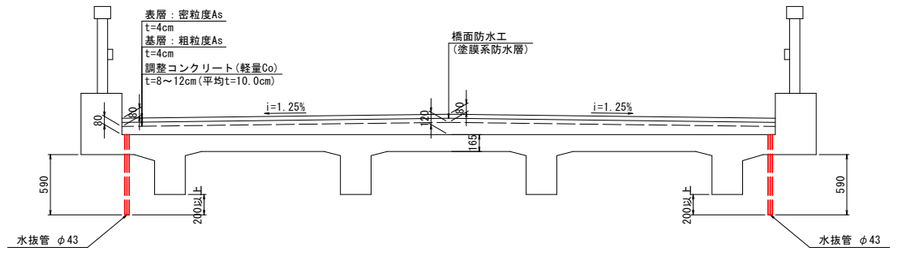
(橋面防水工、舗装打換え工、伸縮目地設置工、区画線工)

平 面 図 S=1:30

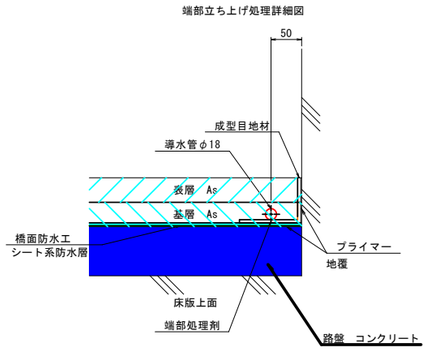


凡例	種別	単位
	橋面防水工	m2
	導水管	m
	端部立ち上げ処理	m
	水抜管	箇所
	舗装打替え工	m2
	床掘工	m2
	埋戻工	m2
	軽量コンクリート打設工	m2
	型枠工	m2
	区画線工	m

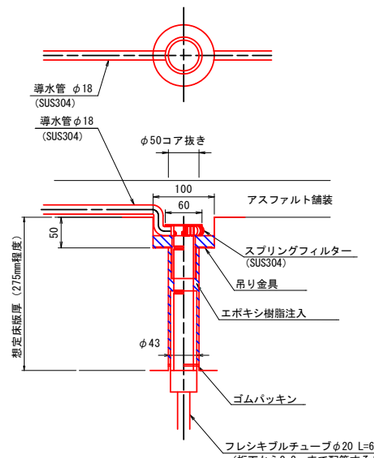
断 面 図 S=1:30



導水管詳細図 S=1:5

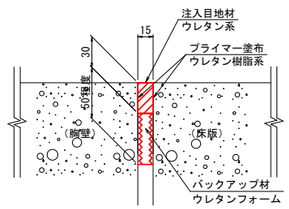


水抜管取付部詳細図 S=1:5

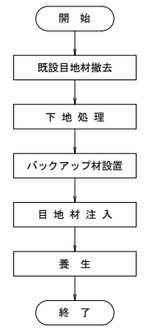


注）水抜管は鉄筋位置を確認したうえで鉄筋を切断しない位置に設置すること。

伸縮目地設置工詳細図 S=1:3



※接着面の清掃を十分に行うこと。
※注入材は混合むらが無いように十分に混合撹拌すること。
※被着体に適したプライマーを使用すること。



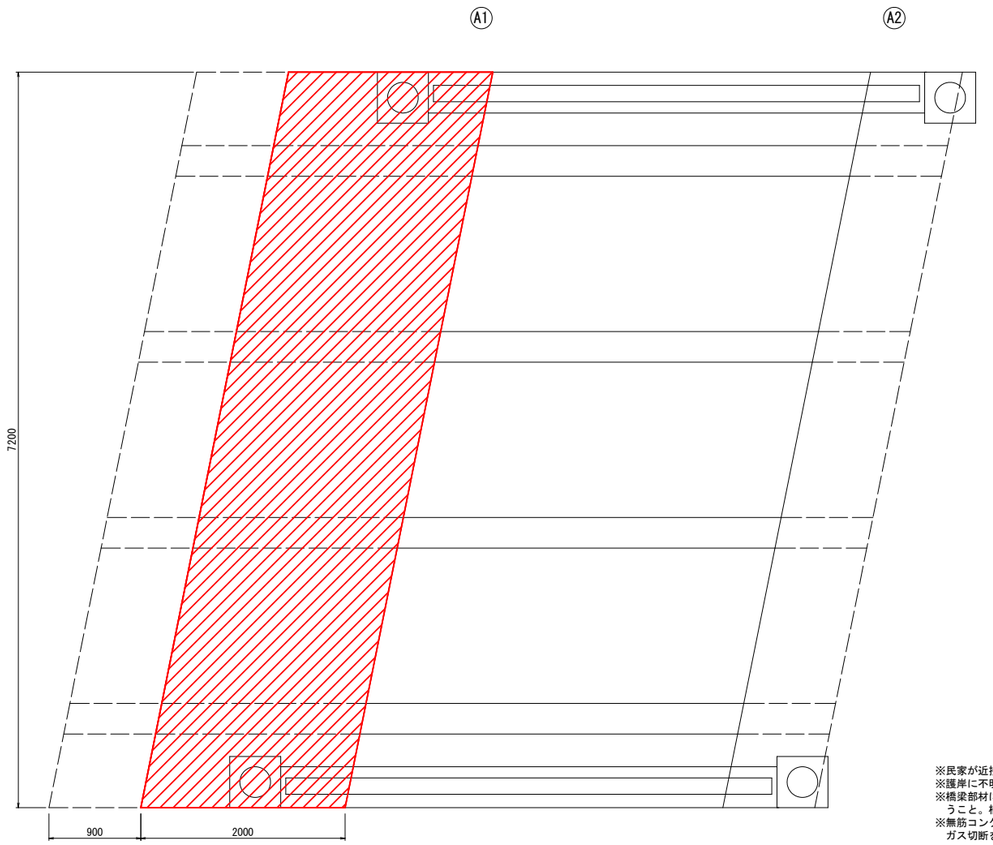
伸縮目地工のフローチャート

【注記】
・本図は現地計測結果を基に復元した。
・諸数値は全て現地再測・調査の後、決定すること。
・施工前に必ず補修設計成果(施工計画)を確認すること。

工 事 名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図 面 名	30438橋　補修図(その2)		
縮 尺	S=1:3,5,30	図面番号	4 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	岡山市　東区役所　地域整備課　維持第二係		

30438橋　護岸撤去・復旧図

平 面 図　S=1:30



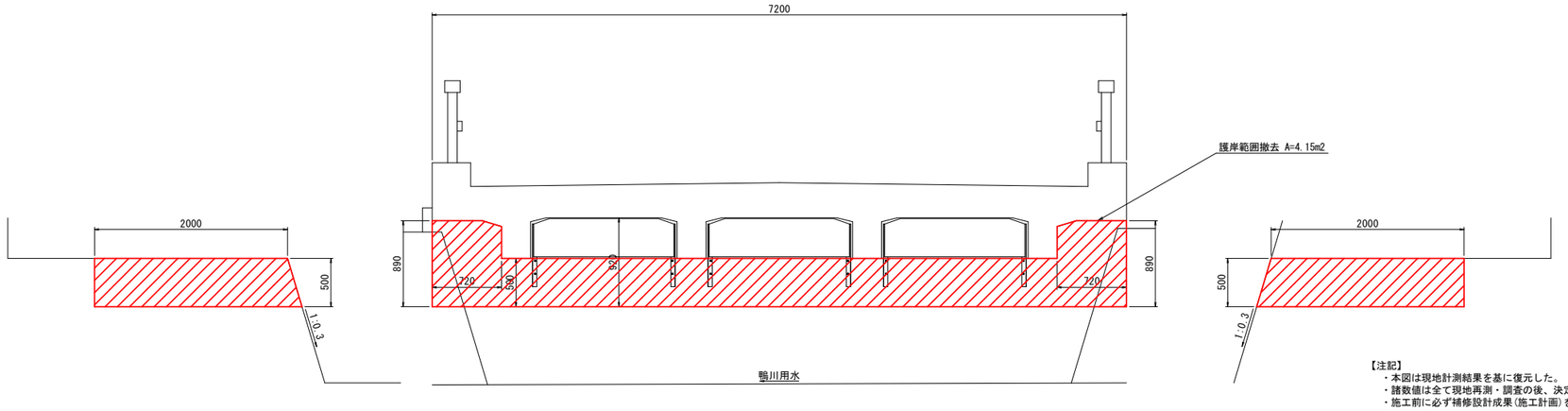
※民家が近接しているため、騒音や振動を低減する工具等を使用すること。
※護岸に不明管等が埋設されている可能性があるため、必ず事前調査を行うこと。
※橋梁部材に近接する位置での作業は橋梁部材を傷つけないように十分注意して行うこと。橋梁部材を傷つけてしまった場合は断面修復を行うこと。
※無筋コンクリートを想定しているが、コンクリート内に鉄筋が見つかった場合は、ガス切断を行うこと。

A1橋台　S=1:30

側 面 図
（下流側）

正 面 図

側 面 図
（上流側）

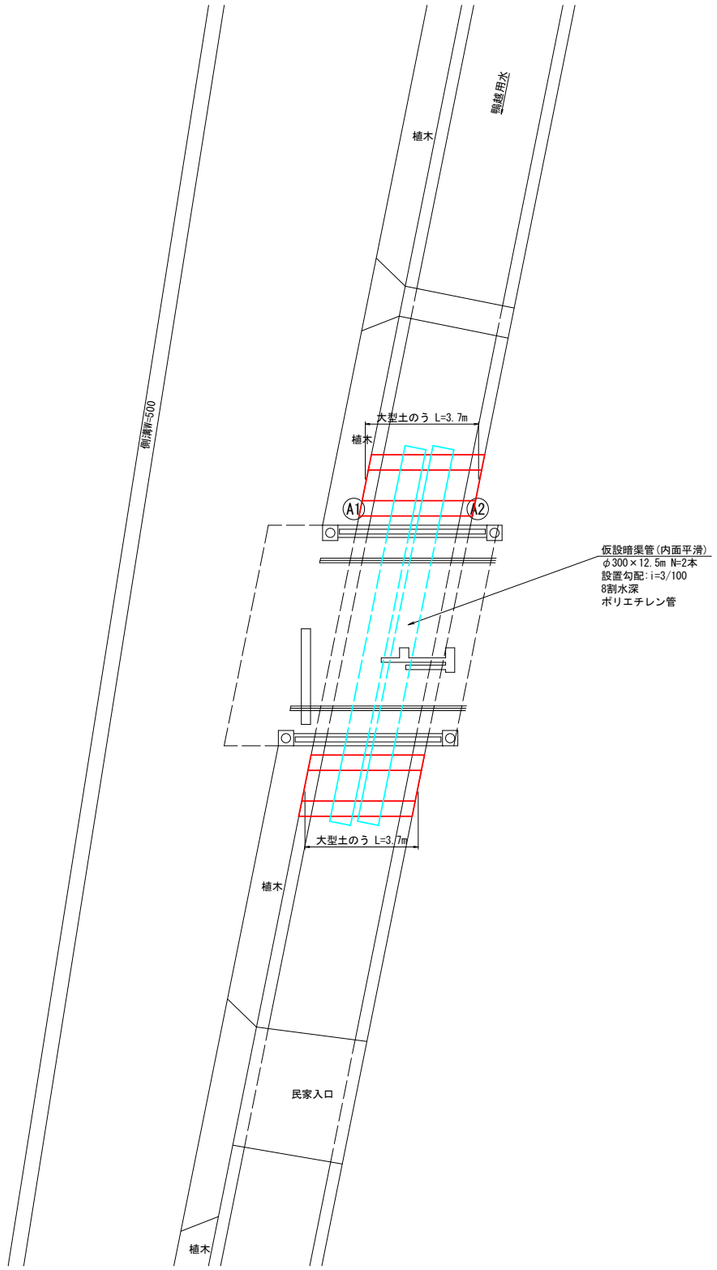


【注記】
・本図は現地計測結果を基に復元した。
・諸数値は全て現地再測・調査の後、決定すること。
・施工前に必ず補修設計成果（施工計画）を確認すること。

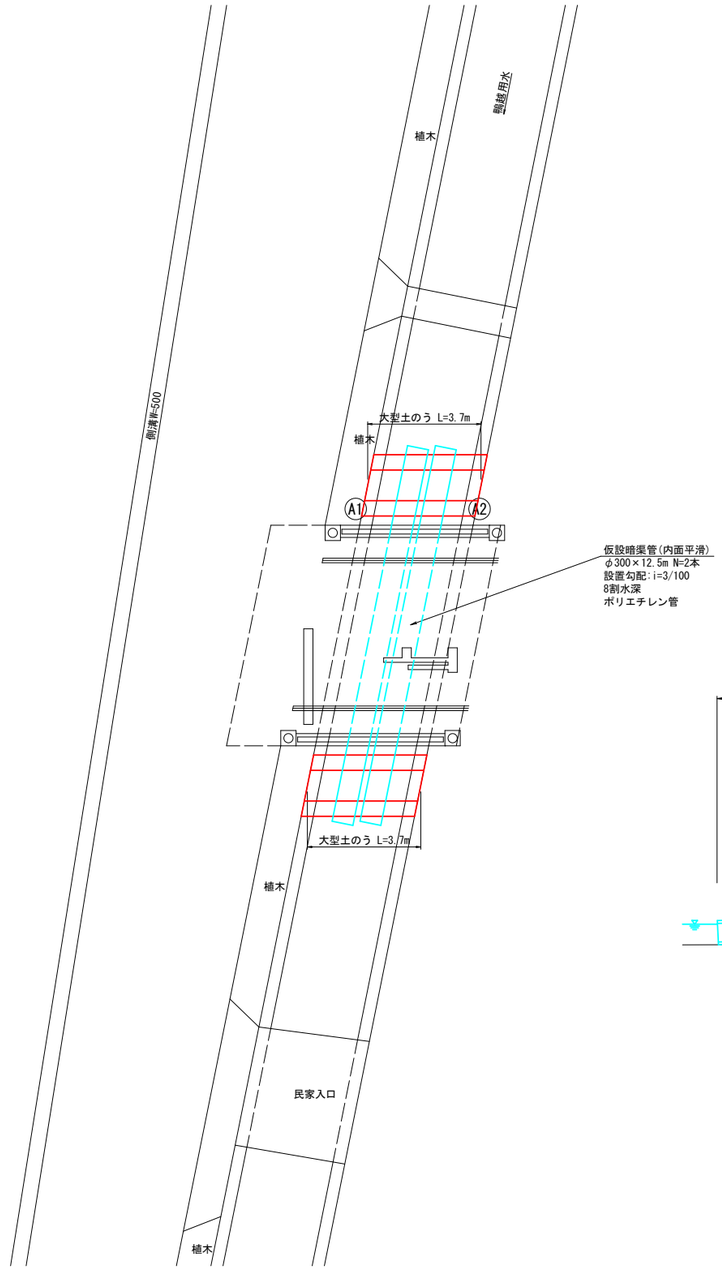
工　事　名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図　面　名	30438橋　護岸撤去・復旧図		
縮　　尺	S=1:30	図面番号	5 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	東区役所地域整備課		

30438橋　仮設計画図(案)

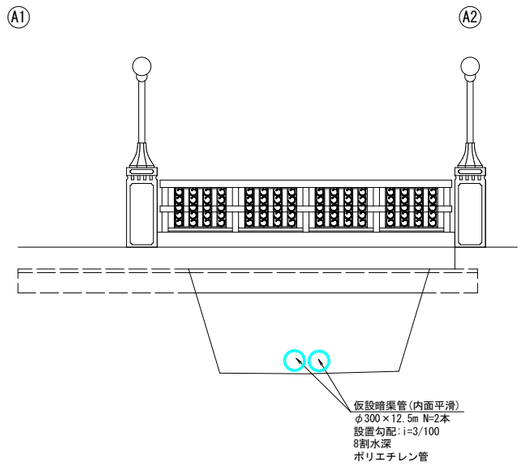
平 面 図　S=1:100
（上流側土のう設置時）



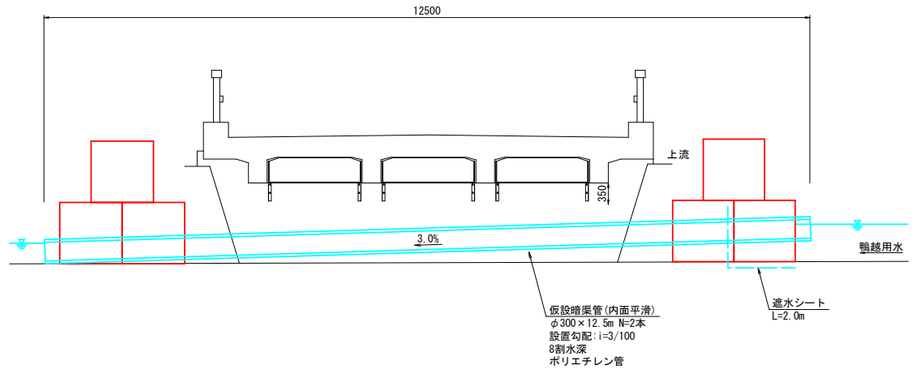
平 面 図　S=1:100
（下流側土のう設置時）



側 面 図　S=1:50
（下流側）



仮締切断面図　S=1:50



※仮締切設置は水門を閉じて行うため、必ず事前に日程を調整すること。
※仮締切設置は交通規制を伴うため、事前に関係機関協議を行い、地元に周知すること。
※仮設暗渠管は接手部の水密性が確保できる製品を使用すること。

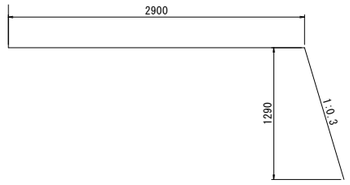
【注記】
・本図は現地計測結果を基に復元した。
・諸数値は全て現地再測・調査の後、決定すること。
・施工前に必ず補修設計成果(施工計画)を確認すること。

工　事　名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図　面　名	30438橋　仮設計画図(案)		
縮　　尺	S=1:50, 100	図面番号	6 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	東区役所地域整備課		

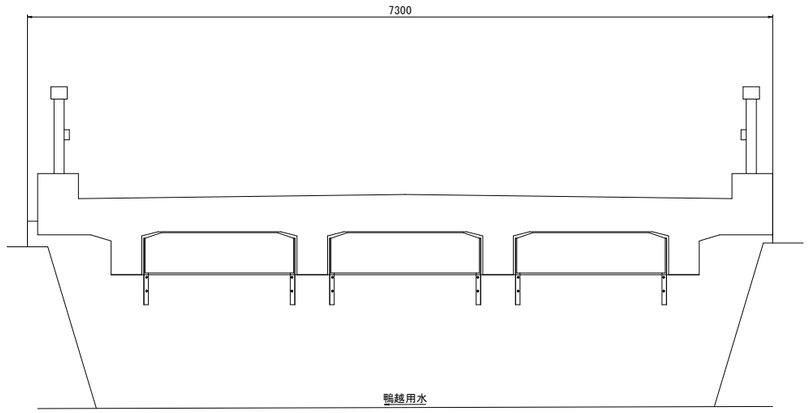
30438橋　下部工構造図

A1橋台 S=1:30

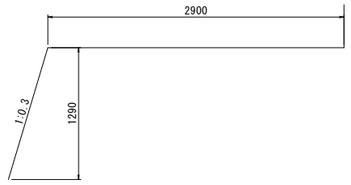
側 面 図
（下流側）



正 面 図

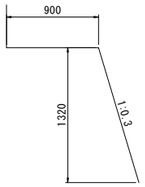


側 面 図
（上流側）

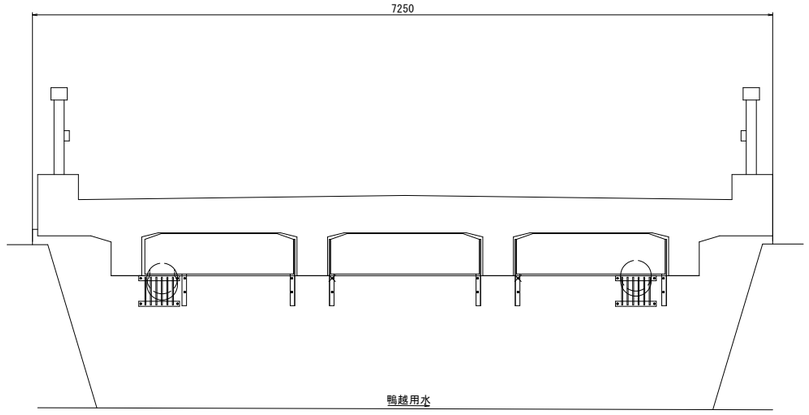


A2橋台 S=1:30

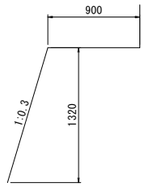
側 面 図
（上流側）



正 面 図



側 面 図
（下流側）



【注記】
・本図は現地計測結果を基に復元した。

工　事　名	市道西大寺中64号線（30438橋）橋梁補修工事		
図　面　名	30438橋　下部工構造図		
縮　　尺	S=1:30	図面番号	7 / 7
発注年度	令和8年度		
事 業 者 名	東区役所地域整備課		